

主会場エリア (出雲大社周辺) みどころ

よみがえる はじまりの物語
JAPAN MYTH EXPO IN SHIMANE
神話博しまね
神々の国しまね
古事記 1300年

○開催期間：平成 24 年 7 月 21 日 (土) ~ 11 月 11 日 (日)
※古代出雲歴史博物館：8/21 (火)、9/18 (火)、10/16 (火) 休館
○開催時間：午前 9 時 ~ 午後 6 時 (7 ~ 10 月)
午前 9 時 ~ 午後 5 時 (11 月)

出雲大社 国宝本殿 大屋根御修造



夏までに素屋根がとられ、大屋根が現れる。新しい檜皮の「茶」と、千木・勝男木の「黒」のコントラストは約 130 年ぶり

古代出雲歴史博物館



●展示期間：7 月 21 日 (土) ~ 10 月 8 日 (月・祝)

神話講座
土・日・祝日 (計 36 日)

神話博しまね特設会場



奉納山 「国引き神話」の舞台

出雲大社から徒歩で約 20 分の位置にある奉納山は、「国引き神話」に登場する綱「園の長浜」と、杭に見立てられた「三瓶山」を一望できる。

稲佐の浜 「国譲り神話」の舞台

稲佐の浜は、高天原からの使者が大国主神に、国譲りを談判した場所といわれている。旧暦 10 月 10 日には、八百万の神々を迎える神事が行われる。

神迎えの道の会

潮汲み、一輪差し

主会場エリア周遊

ワンコイン・アトラクションパス

語り部が同乗して神門通り、稲佐の浜などを周遊。(一日乗り放題 500 円) 土・日・祝日 (調整中)

神門通り交通広場

神話市(仮称)

「グルメ」、「お土産」 土・日・祝日 (調整中)

大社文化プレイスうらら館

内海清美 和紙彫塑展 『大元神楽と古事記』(仮称)

大元神楽(重要無形民俗文化財)の 9 つの演目を、60 体の和紙彫塑で表現(今井美術館所蔵)
●展示期間：8 月 30 日 (木) ~ 10 月 11 日 (木)



一畑電車出雲大社前駅

神話フィギュア・ジオラマ展示

神話スタンプラリー

まち歩きを誘う。

- スタンプ置場
みどころ会場
飲食店・お土産店など
- 景品(案)
神話フィギュアのオリジナルポストカード

旧 JR 大社駅

古川誠 写真展『出雲の神々』

●展示期間：10 月 1 日 (月) ~ 11 月 11 日 (日)

主会場エリア（出雲大社周辺）の面的な雰囲気づくり

神々の国しまね実行委員会

- 主会場エリア（出雲大社周辺）を楽しみながら散策してもらうため、賑やかな雰囲気を演出するとともに、住民のおもてなしの気持ちを美しく表現。
- 観光協会、商工会、神門通り麩りの会、神迎えの道の会など地元の関係団体とともに具体的な取り組みを準備中。

予定している取組み（準備中）

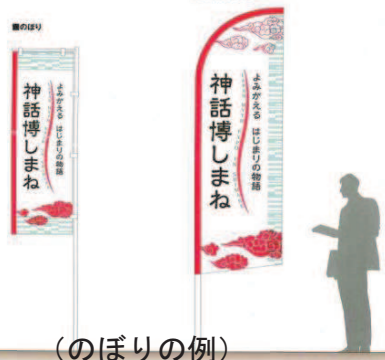
- (1) 神話フィギュアのジオラマ展示&写真パネル設置
 - ・オロチ退治など神話のストーリーを可愛いフィギュアで表現。
 - ・ジオラマ展示（一畑電車出雲大社前駅の構内）
 - ・写真パネル設置（神門通りなど）
- (2) 神話フィギュア・スタンプラリー
 - ・出雲大社周辺の飲食・物販店との協力により実施
- (3) 神門通り神話市（仮称）**【調整中】**
 - ・グルメやお土産の「神話市」を、土・日・祝日に神門通りの交通広場で開催
- (4) 一輪ざし、軒下のバナー、のぼり、ポスター、電柱看板など
 - ・楽しみながら歩ける雰囲気の演出、特設会場への誘導



（一輪ざし）



（バナーの例）



（のぼりの例）

- (5) 神々の国「食・お土産ガイド」の発行
- (6) アトラクション周遊バス（語り部が同乗）の運行 **【調整中】**
 - ・土・日・祝日に、神門通り、稲佐の浜などを周遊（一日乗り放題500円）

【参考】大社地域が一体となった、住民主体による「おもてなしの気運醸成と活動の実践」

- ・ 2月5日「おもてなし活動総決起集会」（大社地域協議会主催、600人参加）
 - ～「4本柱の取り組み」を申し合わせ、全戸配布～
 - ①愛着と誇りを感じる魅力的なまちづくり
 - （魅力発見講座の開催、町並みガイドマップ作成など）
 - ②ご縁のあるまちづくり（声かけ運動やおもてなし講座の開催など）
 - ③きれいで快適・素敵なまちづくり（縁台の設置、花いっぱい運動など）
 - ④感動を与え地域を活性化するまちづくり（各種イベントの開催など）

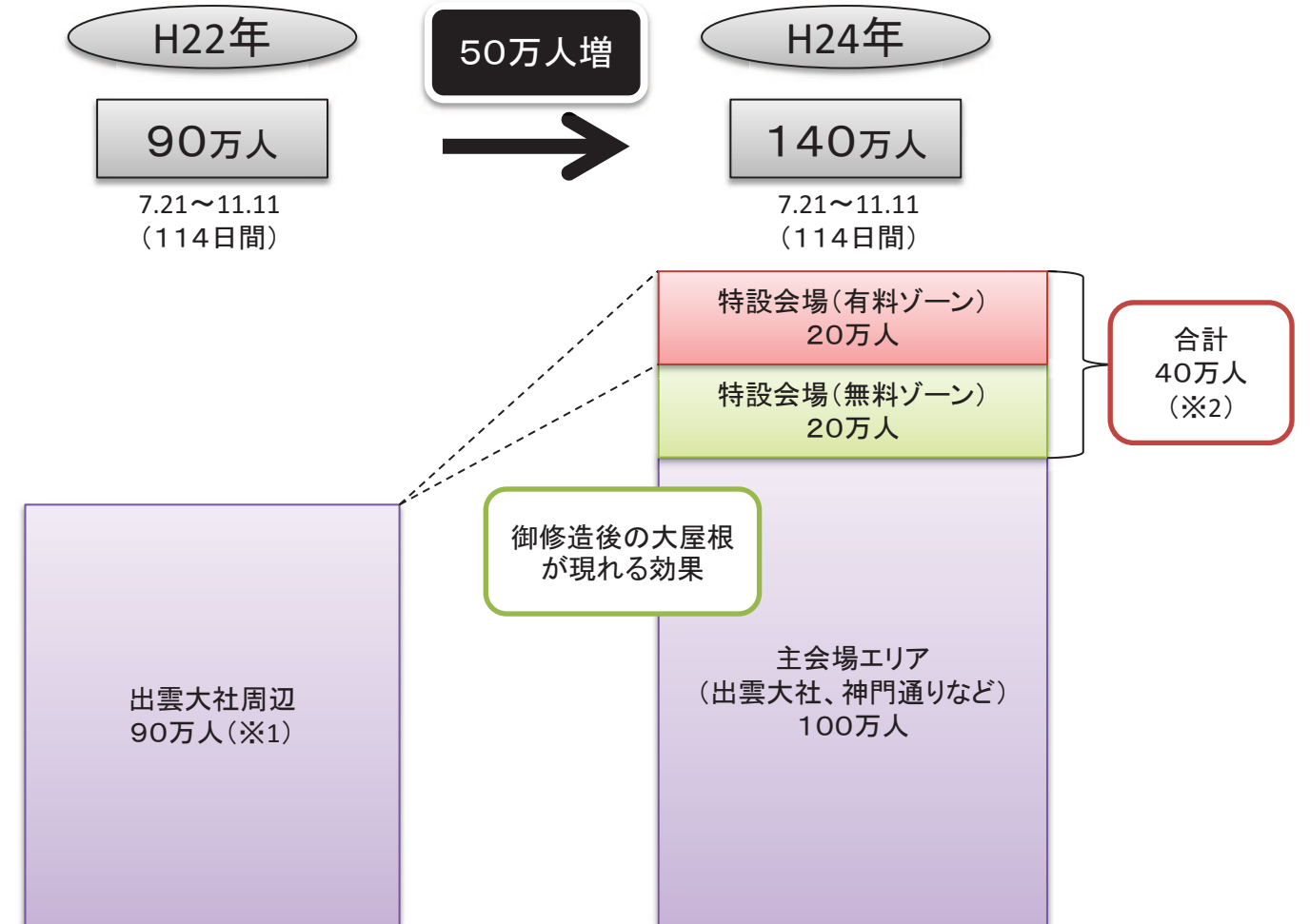
（参考）来客目標数

主会場エリア（特設会場・古代出雲歴史博物館・出雲大社など）

1. 会期中（H24.7.21～11.11）の総来客数（延べ）

主会場エリアで、合計 **140万人** を目標とする

【イメージ】



(※1) 平成22年島根県観光動態調査より算出（出雲大社、古代出雲歴史博物館）

(※2) 【参考】県立施設の年間来場者数（平成22年島根県観光動態調査より）

古代出雲歴史博物館・・・22万人/年、県立美術館・・・27万人/年、県立石見美術館・・・11万人/年

2. うち有料ゾーン入場者数

20万人を目標とする(※3)

(※3) 小・中・高校生の無料入場者数を含む。

(参考)

前売券販売目標 5万枚 (販売期間: 1/6～7/20)	当日券販売目標 15万枚 (販売期間: 7/21～11/11)
------------------------------------	---------------------------------------

「神話博しまね」の交通渋滞対策（マイカー駐車場計画、パーク&ライド計画）

1. マイカー駐車場計画

◆徒歩圏内の周辺部駐車場の駐車可能台数

- ・公共駐車場（みせん広場、交通広場、うらら館、ご縁広場、旧 JR 大社駅）
860台（乗用車）
- ・出雲大社駐車場
385台（乗用車）

◆駐車場確保の考え方

- ①マイカー駐車場は、徒歩圏内の周辺部駐車場を主とし、多客日はパーク&ライド駐車場を併用
 - ・盆、土日、祝日は、パーク&ライド方式を導入
- ②かめやま広場
 - ・団体バスの乗降・駐車場、シャトルバスの乗降場として使用
- ③パーク&ライド駐車場への誘導に呼応しない車両については、できるだけ周辺部駐車場（ご縁広場、うらら館、旧 JR 大社駅）へ誘導
- ④車両の誘導は、誘導サインの設置（約 100 箇所）および、交通誘導警備員の配置（必要箇所）により実施。

2. パーク&ライド計画

◆目的

交通混雑が予想される多客日（盆、土日、祝日）について、パーク&ライド方式を導入し、混雑緩和を図る。

◆内容

①パーク&ライド駐車場⇄かめやま広場

- ・7/21～11/11の盆、土日、祝日（41日間）
- ・大型バス（2台～ピーク時14台見込）を配車予定、運行間隔20分以下（原則）
- ・パーク&ライド駐車場：島根ワイナリー（250台）、出雲文化伝承館（150台）
東部高等技術校（500台）

②みせん広場⇄かめやま広場

- ・7/21～11/11の毎日（114日間）
- ・ジャンボタクシー（2台）によるピストン輸送

「神話博しまね」駐車場位置図



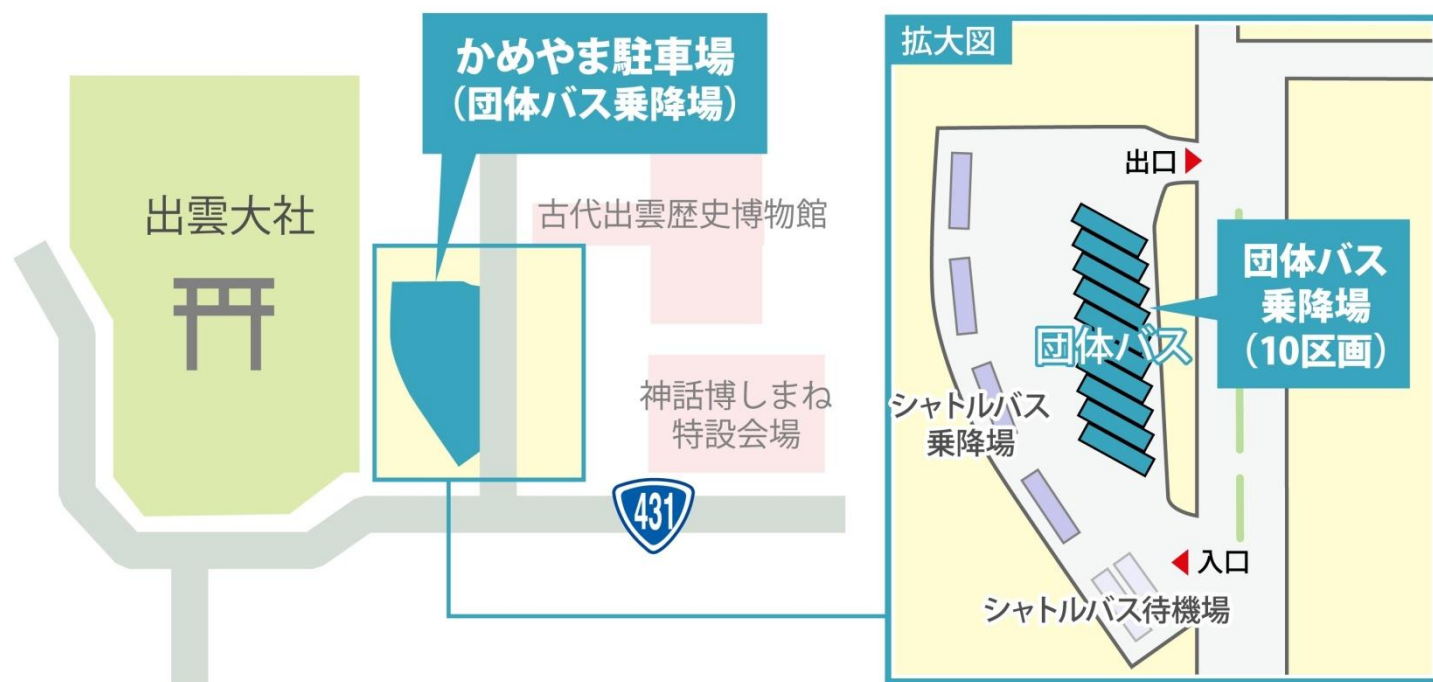
※みせん広場には、歩行困難な方のために特設会場直線の無料ジャンボタクシーをご用意します。

団体バスの進入ルート・乗降場・待機駐車場について

■ 神話博しまね特設会場・「かめやま駐車場」までの進入ルート



■ 「かめやま駐車場」詳細マップ



■ 「かめやま駐車場」から団体バス待機駐車場へのルート

※「かめやま駐車場」でお客様が降車された後は、下記の団体バス待機駐車場にて待機をお願いします。
 ※お盆の期間 (8月10～8月15日) は、土日祝日に準じます。



■ 団体バス待機駐車場から「かめやま駐車場」へのルート

※待機駐車場から「かめやま駐車場」への復路については、下記のルートをお勧めします。
 ※お盆の期間 (8月10日～8月15日) は、土日祝日に準じます。



2次交通(観光周遊バス計画)

【整備の考え方】

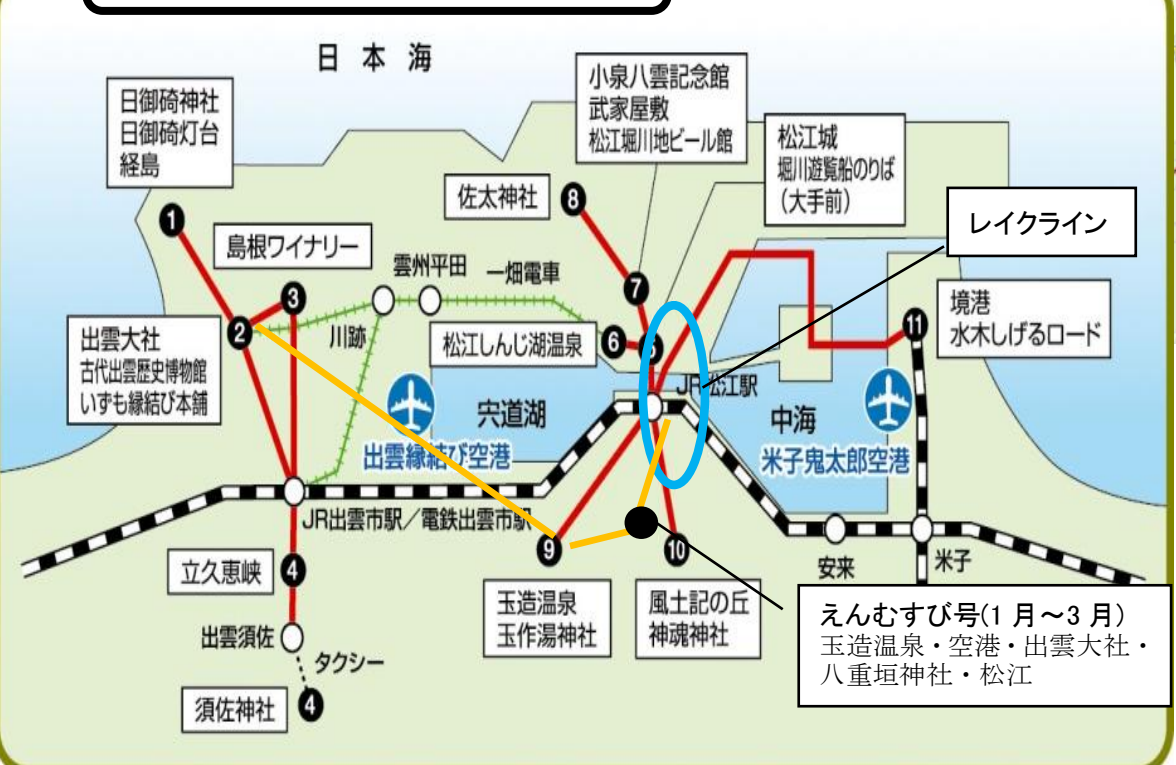
- ① 主会場などからゆかりの地に周遊してもらうため、テーマ設定した5つの周遊コースをつくり、観光ガイドが同乗し、学びながら巡ることにより、利便性と魅力の向上を図る。
- ② 平成25年度までは県が先鞭をつけ、採算性・効果等を検証していき、その状況をみながら民間主導による運行継続につなげていく。

名称	コンセプトテーマ	主な周遊箇所
① パワースポットバス	県東部の著名パワースポット巡り	出雲大社、八重垣神社ほか
② ゑびす・ご縁バス	中海圏域のベストスポット巡り	足立美術館、美保神社、由志園ほか
③ ヤマトノオロチ伝承バス	ヤマトノオロチ伝説地巡り	須我神社、天が淵ほか
④ 古代出雲謎解きバス	古代出雲の跡地と出土品巡り	弥生の森博物館 ほか
⑤ 西ノ島ジオバス	ジオパークの壮大な自然巡り	国賀海岸 ほか



※H25 は出雲大社大遷宮に伴う奉祝行事のスケジュールを勘案し、H24 と同程度の日数で運行する

現行の主な2次交通



バス名称	H23年度							H24年度							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
パワースポットバス	10/1~12/25 ※土・日・祝日							4/1~12/27 ※神話博・山陰DC期間中 火・木・土・日・祝日、それ以外 土・日・祝日							
ゲゲゲのふるさとバス (中海周遊バス)	10/1~12/25 ※土・日・祝日							7/21~12/24 ※土・日・祝日							
ヤマタノオロチ伝承バス	9/1~11/30 ※ 9月:第2,4土曜日 10月:第2,3,4土曜日 11月:第1,2,3土曜日							4/1~11/30 ※神話博期間中 土・日・祝日、それ以外 第2,4土曜日							
古代出雲謎解きバス								7/21~12/24 ※土・日・祝日							
西ノ島ジオバス								4/28~11/25 ※土・日・祝日							

定時ガイド事業の展開

県内各地の魅力を体験して頂くためのまち歩きガイド、中でも観光客にとってより利便性の高い予約不要の定時型のガイドについてパンフレットを作製し、情報発信を行うことで各地への誘導を図る。

■ 平成24年4月以降催行の定時ガイド

全20コース(出雲大社周辺の2コースについては神話博しまね会期中のみ)。今後随時拡大。

■ 定時ガイドキャッチコピー「むすぶらり」

キャッチコピーコンセプト

<p>むすぶ</p> <p>観光客と県内の観光地を結ぶ 島根県内の観光地と観光地を結ぶ</p>	×	<p>ぶらり</p> <p>気軽に出かけたり、やってきましたりするさま</p>
--	---	--

■ 定時ガイド「むすぶらり」パンフレット

総合パンフレットと個別コースパンフレットの2種類を作製。

《総合パンフレット》

A4サイズ8P、観音折り。定時ガイドの概要・催行情報、周遊バス等二次交通などを掲載。

初版は4月～6月分を掲載。以降、3ヵ月ごとに第4版まで作製予定。

《個別コースパンフレット》

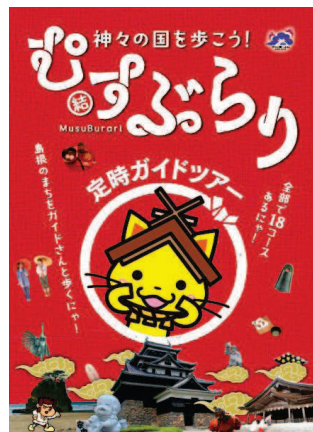
A4サイズ2P、両面刷り。各コースの紹介。

■ パンフレットの掲出

専用のスタンド(1列～3列)にて県内主要施設約120箇所にて提出。

主な掲出箇所:JR主要駅、一畑電車主要駅、空港、県立観光施設、道の駅、宿泊施設等

総合パンフレットイメージ



個別コースパンフレットイメージ



パンフレットスタンドイメージ



平成24年度 定時ガイド催行コース一覧 (予定)

整理No	市町村	コース名	コース概要	備考
1	松江市	松江城下の町人文化が息づく ～北堀・石橋・奥谷界隈～	切通しの道、荒布屋、パンセプール、原田本店、李白酒造、普門院他	
2	松江市	“シャカシャカ”する暮らし ～和菓子とお茶の松江文化めぐり～	風流堂寺町店、三英堂、桂月堂、彩雲堂、中村茶舗	
3	松江市	だんごでハシゴ ～松江団子屋さん食べ歩き～	月ヶ瀬、堀川遊覧船場横「遊覧そば」、へるんの小径、松江だんご茶屋萌音	
4	松江市	美保神社青石畳通り	美保神社、青石畳通り	
5	松江市	八重垣神社無料ガイド	宝物殿、連理玉椿、手水、狛犬、拝殿、歌碑、夫婦椿、鏡池	
6	松江市	松江城と周辺城下町観光ガイド	松江城、小泉八雲記念館、小泉八雲旧居、武家屋敷他	
7	出雲市	神迎の道を巡る定時ガイド	勢溜、神迎の道、稲佐の浜 他	神話博しまね会期中のみ
8	出雲市	出雲大社周辺散策定時ガイド	勢溜、出雲大社境内、社家通り他	神話博しまね会期中のみ
9	出雲市	木綿街道おちらとりレーガイド ～木綿街道でのんびりゆったり出会い旅～	木綿街道交流館、本石橋邸、高橋呉服、酒持田本店、来間屋生姜糖本店他	
10	安来市	あらエッサ！安来のまちあるき	安来港、山常楼、並河亭、やすぎ懐古館一風亭、愛宕山展望台他	
11	飯南町	飯南町森林セラピーロード	飯南町森林ふるさとの森	
12	大田市	世界遺産を巡る龍源寺間歩	龍源寺間歩、下河原吹屋跡、佐毘売山神社等	
13	大田市	江戸時代の面影 大森の町並み	大森街並(五百羅漢、旧河島家、大森代官所跡等)	
14	大田市	世界遺産の温泉街 温泉津町並ツアー	ゆうゆう館、温泉街、やきものの里	
15	邑南町	久喜・大林銀山無料観光ガイド	久喜大林銀山資料館、久喜鉱山2号間歩、からみ原、道子間歩内他	
16	邑南町	断魚溪無料観光ガイド	千畳敷、嫁ヶ淵他	
17	浜田市	石見畳ヶ浦 1600万年 悠久の刻を巡る	石見畳が浦	
18	益田市	万葉ゆかりの街、まち歩きプラン	高津柿本神社(中門、歌碑、神社)、やすらぎの家、旧町並み横町他	
19	津和野町	津和野のまちあるき	鯉の米屋、本町通り、殿町通り、鷺舞モニュメント、永明寺	
20	隠岐の島町	西郷まちあるき	しげさ節記念碑、隠岐騒動勃発の地、小泉八雲の泊まった旅館跡、水祖神社他	

「神話博しまね」に向けた主要スケジュール

調整中

	平成23年度						平成24年度																	
	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
神話博しまね	県民・県内観光事業者周知(ポスター・パンフレット・チラシ・WEB等)						開幕式7月21日																	
	旅行会社・マスコミ 周知																							
	1/6 前売券販売開始、県庁各部署・市町村・各種団体等を通じた周知																							
	公式WEBサイトによる情報発信																							
	魅力発信ステージへの出演団体募集・調整												魅力発信ステージへの県民出演(毎日)											
	出雲大社周辺のおもてなし対策・ゾーン整備・交通渋滞計画など						特設会場設営準備・工事						シャトルバス運行(盆・土日・祝日)											
プロモーション等	公式ガイドブック冬/春号						公式ガイドブック 春/夏号						公式ガイドブック 夏/秋号											
	首都圏イベント ふるさと祭り東京 1/7~1/15						JTB全国キャンペーン「日本の旬」瀬戸内・山陰 4月~9月						JR山陰デスティネーション キャンペーン 10月~12月											
	ふるさとフェア 広島市 1/21~1/22						山陰DC観光情報 説明会(5都市)						JR山陰DCプレ キャンペーン 7月~8月											
	関西・中国 地域テレビ						テレビ・ラジオ等による情報番組との連携による 情報発信																	
	県内向け新聞広報						県内外への新聞広報(予定)						旅行会社送客キャンペーン											
	谷村新司氏 公式メッセージ ソングの完成発表 1/6						「水木しげるの古代 出雲王朝盛衰記(仮)」 発刊 3月予定						”しまねっこ”を活用した「神話博しまね」PRキャラバン隊(中京、関西、中四国、九州等)											
プロモーション (旅行者)	○県外旅行会社セールス、都市別の観光情報説明会・商談会(名古屋、中四国・九州各都市等)												観光情報説明会 (首都圏・関西)											
	○県外旅行会社での店頭プロモーション																							
ふるさと再発見	◆小中高校連携(約400校、3,500学級) : 「ふるさと読本いずも神話」等を活用したふるさと教育 高校生の文化活動												遠足等による来訪学習											
	◆公民館連携 : 公民館の講座・サークル等による神話学習												学習グループの来訪											
	◆ふるさと再発見助成団体 : 実行委員会助成金(20万円)等を活用した地域の魅力の掘り起こし												助成団体の来訪											
2次交通・ まち歩き定時ガイド							○神話ゆかりの地をガイドと巡る周遊バスの運行(5コース) ①神々の国しまねパワースポットバス ②あびすご縁バス ③ヤマタノオロチ伝承バス ④古代出雲謎解きツアーバス ⑤西ノ島ジオバス																	
	定時ガイド パンフレット 初版 発行						○県内各地の観光タクシープラン																	
						県内各地でのまち歩き定時ガイド H24当初:14コース ⇒ H25年度にかけて、20~30コースへ拡充																		

